

当ファンドの仕組みは次の通りです。

|        |  |
|--------|--|
| 商品分類   | 追加型投信／国内／株式／特殊型（ロング・ショート型）   |
| 信託期間   | 2011年6月20日から2021年8月27日まで。  |
| 運用方針   | (1) 安定的な収益の確保および信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。<br>(2) 日本株式ロング・ショート戦略により、株式市場の変動による影響を軽減しつつ、中長期的に積極的なプラスのリターンを目指します。<br>(3) 投資銘柄の選定にあたっては、ながら・アセット・マネジメント株式会社から助言を受けます。  |
| 主要運用対象 | 主として、わが国の金融商品取引所上場株式に投資します。  |
| 組入制限   | ・ 株式への投資割合には制限を設けません。<br>・ 外貨建資産への投資は行いません。<br>・ 株式の買建て金額（ロング・ポジション）の合計額と株式の売建て金額（ショート・ポジション）の合計額は、それぞれ信託財産の純資産総額の範囲内とします。   |
| 分配方針   | 原則として年4回決算時（毎年2月、5月、8月および11月の各27日、休業日の場合は翌営業日）に次の通り収益の分配を行う方針です。<br>(1) 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。<br>(2) 分配金額は、委託者が基準価額水準・市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないこともあります。<br>(3) 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づき運用を行います。 |

 Japan Asia Asset Management Co.,Ltd.

## 日本株ロング・ショート戦略ファンド (愛称：成長の風)

### 第12作成期 運用報告書（全体版）

決算日 第23期 2017年2月27日  
第24期 2017年5月29日

### 受益者のみなさまへ

毎々格別のお引き立てに預かり、厚く御礼申し上げます。  
さて、今般「日本株ロング・ショート戦略ファンド（愛称：成長の風）」は、去る2017年5月29日に第24期の決算を行いました。

ここに謹んで第23期から第24期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、お引き立てのほど宜しくお願い申し上げます。

### 日本アジア・アセット・マネジメント株式会社

東京都中央区日本橋小網町12-7

(お問い合わせ先)

お客様デスク Tel:03-6892-7150

(営業日の9:00~17:00)

<http://www.ja-am.jp/>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近10期の運用実績

| 決算期              | 基準価額   |      |       | 株組入比率 | 信用取引率 | 純資産額 |
|------------------|--------|------|-------|-------|-------|------|
|                  | (分配落)  | 税金配分 | み騰騰落  |       |       |      |
|                  | 円      | 円    | %     | %     | %     | 百万円  |
| 15期(2015年2月27日)  | 9,991  | 0    | △0.3  | 96.0  | △6.8  | 313  |
| 16期(2015年5月27日)  | 10,085 | 550  | 6.4   | 98.6  | △3.9  | 279  |
| 17期(2015年8月27日)  | 8,132  | 0    | △19.4 | 98.1  | △4.4  | 218  |
| 18期(2015年11月27日) | 8,637  | 0    | 6.2   | 94.9  | △5.6  | 180  |
| 19期(2016年2月29日)  | 6,754  | 0    | △21.8 | 93.9  | △6.1  | 137  |
| 20期(2016年5月27日)  | 7,185  | 0    | 6.4   | 91.0  | —     | 143  |
| 21期(2016年8月29日)  | 6,816  | 0    | △5.1  | 92.5  | —     | 135  |
| 22期(2016年11月28日) | 7,559  | 0    | 10.9  | 97.7  | —     | 146  |
| 23期(2017年2月27日)  | 7,882  | 0    | 4.3   | 95.3  | △4.2  | 149  |
| 24期(2017年5月29日)  | 7,756  | 0    | △1.6  | 97.2  | △2.4  | 143  |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドには、その運用手法の特徴から、運用成果の比較対象となる指標がないためベンチマーク等はありません。

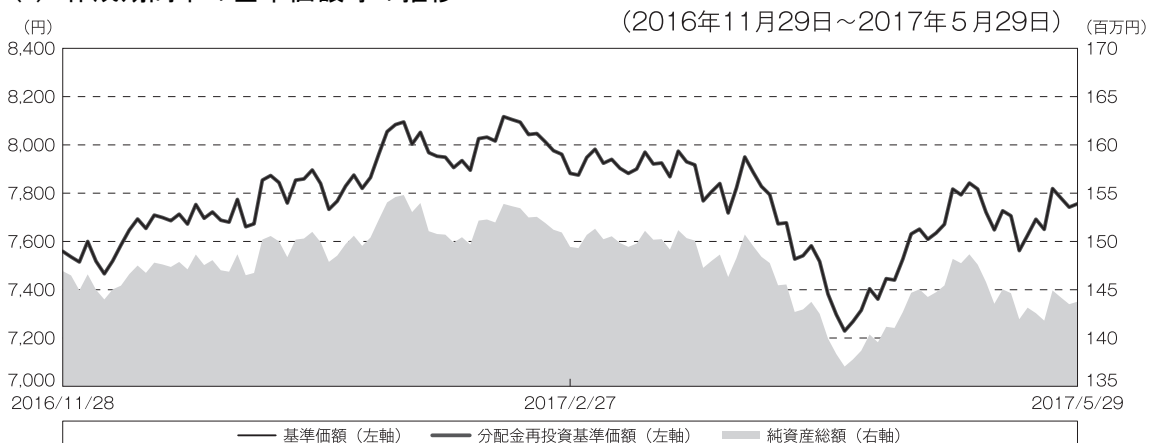
## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期  | 年 月 日               | 基準価額  |      | 株組入比率 | 信用取引率 |
|------|---------------------|-------|------|-------|-------|
|      |                     | 騰落率   | 騰落率  |       |       |
| 第23期 | (期首)<br>2016年11月28日 | 円     | %    | %     | %     |
|      | 11月末                | 7,515 | △0.6 | 97.4  | —     |
|      | 12月末                | 7,673 | 1.5  | 98.8  | —     |
|      | 2017年1月末            | 8,003 | 5.9  | 96.4  | △4.1  |
|      | (期末)<br>2017年2月27日  | 7,882 | 4.3  | 95.3  | △4.2  |
| 第24期 | (期首)<br>2017年2月27日  | 7,882 | —    | 95.3  | △4.2  |
|      | 2月末                 | 7,875 | △0.1 | 95.3  | △4.3  |
|      | 3月末                 | 7,828 | △0.7 | 95.1  | △4.3  |
|      | 4月末                 | 7,609 | △3.5 | 95.8  | △4.6  |
|      | (期末)<br>2017年5月29日  | 7,756 | △1.6 | 97.2  | △2.4  |

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過および今後の運用方針

### (1) 作成期間中の基準価額等の推移



第23期首：7,559円

第24期末：7,756円 (既払分配金 (税込み)：0円)

騰落率： 2.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 当ファンドには、その運用手法の特徴から、運用成果の比較対象となる適切な指標がないため、ベンチマーク等はありません。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状態を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2016年11月28日の値が基準価額と同一になるよう指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の変動要因

#### (上昇要因)

- ・2016年12月から2017年1月にかけて、為替市場での円安・米ドル高の進行により企業業績の改善期待が高まり日本株式市場が上昇局面となったこと
- ・2017年4月中旬から当作成期末にかけて、フランス大統領選挙の結果等を受けて世界的に株式市場が上昇局面となったこと

#### (下落要因)

- ・2017年2月中旬から4月中旬にかけて、為替市場での円高・米ドル安の進行、北朝鮮やシリア等での地政学的リスクの高まりから日本株式市場が下落局面となったこと

## (2) 収益分配金

第23期、第24期共に分配は見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目       | 第23期                       | 第24期                      |
|-----------|----------------------------|---------------------------|
|           | 2016年11月29日～<br>2017年2月27日 | 2017年2月28日～<br>2017年5月29日 |
| 当期分配金     | —                          | —                         |
| (対基準価額比率) | —%                         | —%                        |
| 当期の収益     | —                          | —                         |
| 当期の収益以外   | —                          | —                         |
| 翌期繰越分配対象額 | 403                        | 403                       |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 「—」は該当がないことを示します。

## (3) 当作成期の投資環境

※日本株ロング・ショート戦略ファンドの銘柄選定にあたっては、ながら・アセット・マネジメント株式会社より助言を受けているため、投資環境、今後の運用方針等については、同社からの情報も参考に作成しています。

当作成期の日本株式市場は上昇しました。

当作成期の日本株式市場は、前半は米国のトランプ大統領への政策期待やOPEC(石油輸出国機構)の減産合意等から上昇基調となりました。為替市場での円安・米ドル高の進行により企業業績の改善期待が高まったことも追い風となり、日経平均株価は2017年3月に19,600円台を付けました。その後、為替市場で円高・米ドル安が進行したことや米国のシリア空爆、朝鮮半島での軍事衝突リスク等による地政学的リスクの高まりから市場センチメントが悪化したこと等から、日本株式市場は一時大幅に下落しましたが、フランス大統領選挙の結果、中道派のマクロン候補が勝利したことや3月期決算企業の決算が概ね良好だったこと等から4月中旬より上昇に転じ、当作成期末を迎えました。

#### (4) 運用経過

当作成期間中は銘柄発掘の切り口となるテーマの一つであるエネルギー・環境に軸足を置いた銘柄選択に徹しました。このテーマに沿ってなおかつ企業への直接取材で得た情報を吟味してポートフォリオを構築しました。当作成期間中、主に建設業や石油・石炭製品等の売切りやウェイトの引下げを行う一方、電気機器、情報・通信業等のウェイトの引上げを行いました。個別銘柄ではトリケミカル研究所、デジタルアーツ、出光興産等が貢献する一方、住友金属鉱山、マツダ、東邦チタニウム等がマイナスに影響しました。また、市場の株価水準が常に割安だったため、ネットポジションは作成期間を通じて高位を維持し、当作成期末時点でロングポジションは97.2%、ショートポジションは2.4%、ネットポジションは94.8%となりました。

#### (5) 今後の運用方針

金利水準を勘案すると引き続き日本株式市場のバリュエーションは割安で、割安修正の動きで当面、日経平均株価は21,000円を目指す展開と考えています。製造業の世界的な増産基調を背景に株式に強気な見方を持っています。日本の輸出の伸びは加速しており、在庫減少の循環にあることから生産の増加は継続する見込みです。日銀の月例経済報告では輸出や企業収益に関して徐々に表現が強気になってきています。

また、雇用環境もタイトであり、足元の経済ファンダメンタルズの状況は回復基調を維持しています。今後も米国のトランプ大統領による積極的な財政政策、税制改革等に加えて、国際商品市況が示す世界景気の回復期待等から、国内企業は増益基調を継続する公算が大きいと考えます。

以上から日経平均株価の12ヵ月先の想定レンジは17,000円～23,000円を想定しており、当面の投資方針に大きな変更はなく、組入比率は高位を維持する予定です。ショートポジションについては、ヘッジ目的というよりは、収益のツールの一つと考えています。ショートを収益化する調査を継続し、市場のタイミングに応じてショートポジションを調整する方針です。

当ファンドでは今後とも独自手法（成長テーマをヒントとして銘柄をグループに分けて考える手法等）で成長銘柄を発掘し、それら企業の収益予想をベースに投資尺度からみて割安な中長期で収益が拡大できる銘柄を中心に投資する方針です。

環境技術・省エネ技術、テクノロジー、国内外のインフラ投資等を今後の注目テーマとしており、IoT（モノのインターネット）、AI（人工知能）、VR（仮想現実）等に着目して長期的な成長が期待される銘柄の発掘を考えています。

リスクには、日本の景気対策、金融政策、米国の利上げおよび景気動向、政権運営リスク、英国のEU（欧州連合）離脱、中国の景気、新興国金融市場および原油価格等の資源価格動向、中近東等の地政学的リスク等があげられます。

# ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年11月29日～2017年5月29日)

| 項 目                    | 第23期～第24期 |            | 項 目 の 概 要  |
|------------------------|-----------|------------|--|
|                        | 金 額       | 比 率        |  |
| (a) 信 託 報 酬            | 円<br>81   | %<br>1.039 | 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率                                       |
| ( 投 信 会 社 )            | ( 44 )    | ( 0.565 )  | 委託した資金の運用の対価   |
| ( 販 売 会 社 )            | ( 33 )    | ( 0.431 )  | 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の<br>情報提供等の対価                |
| ( 受 託 会 社 )            | ( 3 )     | ( 0.043 )  | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価                                      |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料      | 15        | 0.198      | 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数<br>有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| ( 株 式 )                | ( 15 )    | ( 0.198 )  |  |
| (c) そ の 他 費 用          | 246       | 3.175      | その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数                                |
| ( 保 管 費 用 )            | ( ー )     | ( ー )      | 海外における保管銀行等に支払う有価証券の保管および資金の送金・資産の<br>移転等に係る費用               |
| ( 監 査 費 用 )            | ( 28 )    | ( 0.365 )  | 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  |
| ( 印 刷 費 用 )            | ( 49 )    | ( 0.638 )  | 目論見書・運用報告書作成、印刷および交付に係る費用                                    |
| ( 信 用 取 引 )            | ( 5 )     | ( 0.064 )  | 信用取引に係る品貸料、未払配当金等  |
| ( そ の 他 )              | ( 163 )   | ( 2.108 )  | 計理業務費用、届出書類作成等費用、公告費用、法律顧問および税務顧問<br>費用、その他費用・手数料、実績報酬等      |
| 合 計                    | 342       | 4.412      |  |
| 作成期間の平均基準価額は、7,750円です。 |           |            |  |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「その他費用」には、信託財産に関する租税、信託事務の処理に係る諸費用（受益証券等の管理事務、印刷費用、公告費用、監査費用、法律顧問・税務顧問への報酬費用、実績報酬等）、それらに付随する消費税等相当額などを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) (ー) は該当がないことを示します。

## ○売買及び取引の状況

(2016年11月29日～2017年5月29日)

### 株式

|   |    | 第23期～第24期 |        |     |        |
|---|----|-----------|--------|-----|--------|
|   |    | 買 付       |        | 売 付 |        |
|   |    | 株 数       | 金 額    | 株 数 | 金 額    |
| 国 | 上場 | 千株        | 千円     | 千株  | 千円     |
| 内 |    | 109       | 83,348 | 99  | 96,897 |
|   |    | (0.1)     | ( - )  |     |        |

(注) 金額は受渡代金。

## ○株式売買比率

(2016年11月29日～2017年5月29日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目                  | 第23期～第24期 |
|----------------------|-----------|
| (a) 当作成期中の株式売買金額     | 180,246千円 |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | 142,555千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b)  | 1.26      |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年11月29日～2017年5月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2016年11月29日～2017年5月29日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2016年11月29日～2017年5月29日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2017年5月29日現在)

国内株式

| 銘柄                     | 第22期末 |     | 第24期末 |     |
|------------------------|-------|-----|-------|-----|
|                        | 株数    | 株数  | 株数    | 評価額 |
|                        | 千株    | 千株  |       | 千円  |
| <b>建設業 (1.0%)</b>      |       |     |       |     |
| 五洋建設                   | 5.9   | —   | —     | —   |
| 関電工                    | 5     | —   | —     | —   |
| <b>繊維製品 (1.0%)</b>     |       |     |       |     |
| 東レ                     | 3     | —   | —     | —   |
| <b>化学 (13.1%)</b>      |       |     |       |     |
| 関東電化工業                 | 4     | 4   | 3,656 |     |
| 田中化学研究所                | 3.3   | —   | —     | —   |
| ステラ ケミファ               | 1.9   | 2.2 | 6,241 |     |
| 宇部興産                   | 14    | —   | —     | —   |
| トリケミカル研究所              | 1.4   | 2.7 | 8,410 |     |
| ライオン                   | 3     | —   | —     | —   |
| <b>石油・石炭製品 (1.0%)</b>  |       |     |       |     |
| 出光興産                   | 2     | —   | —     | —   |
| <b>ガラス・土石製品 (8.8%)</b> |       |     |       |     |
| テクノクオーツ                | —     | 6   | 4,404 |     |
| 日本カーボン                 | 18    | 26  | 7,852 |     |
| <b>鉄鋼 (1.9%)</b>       |       |     |       |     |
| 日本冶金工業                 | —     | 12  | 2,700 |     |
| <b>非鉄金属 (7.0%)</b>     |       |     |       |     |
| 住友金属鉱山                 | 4     | —   | —     | —   |
| 古河機械金属                 | —     | 15  | 2,955 |     |
| 東邦チタニウム                | 4.8   | 4   | 2,988 |     |
| UACJ                   | 19    | —   | —     | —   |
| フジクラ                   | —     | 4   | 3,780 |     |
| <b>機械 (15.6%)</b>      |       |     |       |     |
| 平田機工                   | —     | 0.3 | 3,120 |     |
| タツモ                    | —     | 3   | 6,414 |     |
| ワイエイシイホールディングス         | —     | 3   | 4,689 |     |
| CKD                    | —     | 4.5 | 7,623 |     |

| 銘柄                   | 第22期末   |     | 第24期末 |         |
|----------------------|---------|-----|-------|---------|
|                      | 株数      | 株数  | 株数    | 評価額     |
|                      | 千株      | 千株  |       | 千円      |
| <b>電気機器 (38.0%)</b>  |         |     |       |         |
| 三菱電機                 | 4       | 2   | 3,099 |         |
| 日本電産                 | 0.7     | —   | —     | —       |
| ダブル・スコープ             | 3.2     | 3.2 | 5,561 |         |
| アルバック                | —       | 1   | 6,080 |         |
| ヨコオ                  | —       | 3   | 4,173 |         |
| 堀場製作所                | 1       | 1   | 6,700 |         |
| キーエンス                | 0.1     | 0.2 | 9,784 |         |
| 山一電機                 | —       | 4.3 | 8,079 |         |
| ファナック                | 0.3     | —   | —     | —       |
| 村田製作所                | 0.5     | —   | —     | —       |
| 日本ケミコン               | —       | 25  | 9,600 |         |
| <b>輸送用機器 (1.0%)</b>  |         |     |       |         |
| デンソー                 | 1       | —   | —     | —       |
| 川崎重工業                | 13      | —   | —     | —       |
| マツダ                  | 2.6     | —   | —     | —       |
| <b>その他製品 (6.1%)</b>  |         |     |       |         |
| 前田工織                 | 3.6     | 5.8 | 8,526 |         |
| <b>情報・通信業 (9.5%)</b> |         |     |       |         |
| デジタルアーツ              | 1.1     | 1.9 | 7,191 |         |
| ソフトバンクグループ           | 0.7     | 0.7 | 6,112 |         |
| <b>卸売業 (1.0%)</b>    |         |     |       |         |
| 三菱商事                 | 2.4     | —   | —     | —       |
| <b>サービス業 (1.0%)</b>  |         |     |       |         |
| ダイセキ                 | 1.4     | —   | —     | —       |
| 合計                   | 株数・金額   | 124 | 134   | 139,740 |
|                      | 銘柄数<比率> | 29  | 24    | <97.2%> |

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。



## ○信用取引の状況

(2017年5月29日現在)

| 銘柄       | 信用取引売建残高 |             |
|----------|----------|-------------|
|          | 第24期末    |             |
|          | 株数       | 評価額         |
| 住友大阪セメント | 千株<br>7  | 千円<br>3,458 |
| 合 計      | 7        | 3,458       |

## ○投資信託財産の構成

(2017年5月29日現在)

| 項目           | 第24期末         |           |
|--------------|---------------|-----------|
|              | 評価額           | 比率        |
| 株式           | 千円<br>139,740 | %<br>83.0 |
| コール・ローン等、その他 | 28,649        | 17.0      |
| 投資信託財産総額     | 168,389       | 100.0     |

(注) 比率は投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項目              | 第23期末        | 第24期末        |
|-----------------|--------------|--------------|
|                 | 2017年2月27日現在 | 2017年5月29日現在 |
|                 | 円            | 円            |
| (A) 資産          | 168,468,273  | 175,471,586  |
| コール・ローン等        | 9,492,298    | 11,476,369   |
| 株式(評価額)         | 142,386,300  | 139,740,100  |
| 信用取引預け金         | 6,302,775    | 3,193,819    |
| 未収入金            | —            | 13,189,204   |
| 未収配当金           | 230,000      | 789,594      |
| 差入保証金           | 10,056,900   | 7,082,500    |
| (B) 負債          | 19,029,683   | 31,708,633   |
| 信用売証券           | 6,317,000    | 3,458,000    |
| 未払金             | —            | 17,600,964   |
| 未払信託報酬          | 777,253      | 757,519      |
| 未払利息            | 26           | 31           |
| 差入保証金代用有価証券     | 10,056,900   | 7,082,500    |
| その他未払費用         | 1,878,504    | 2,809,619    |
| (C) 純資産総額(A-B)  | 149,438,590  | 143,762,953  |
| 元本              | 189,585,399  | 185,349,322  |
| 次期繰越損益金         | △ 40,146,809 | △ 41,586,369 |
| (D) 受益権総口数      | 189,585,399口 | 185,349,322口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 7,882円       | 7,756円       |

(注) 当ファンドの第23期首元本額は194,378,812円、第23～24期中追加設定元本額は0円、第23～24期中一部解約元本額は9,029,490円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第23期0.7882円、第24期0.7756円です。

(注) 2017年5月29日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は41,586,369円です。

(注) 2017年5月29日現在、先物取引などに係る差入委託証拠金代用有価証券として担保に供している資産は以下の通りです。

・株式 6,291千円

## ○損益の状況

| 項 目              | 第23期                       | 第24期                      |
|------------------|----------------------------|---------------------------|
|                  | 2016年11月29日～<br>2017年2月27日 | 2017年2月28日～<br>2017年5月29日 |
|                  | 円                          | 円                         |
| (A) 配当等収益        | 228,765                    | 816,494                   |
| 受取配当金            | 230,000                    | 818,394                   |
| 支払利息             | △ 1,235                    | △ 1,900                   |
| (B) 有価証券売買損益     | 8,557,086                  | 417,972                   |
| 売買益              | 11,506,995                 | 9,388,129                 |
| 売買損              | △ 2,949,909                | △ 8,970,157               |
| (C) 信託報酬等        | △ 2,656,301                | △ 3,571,064               |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 6,129,550                  | △ 2,336,598               |
| (E) 前期繰越損益金      | △43,963,436                | △36,988,528               |
| (F) 追加信託差損益金     | △ 2,312,923                | △ 2,261,243               |
| (配当等相当額)         | ( 1,072,532)               | ( 1,048,568)              |
| (売買損益相当額)        | (△ 3,385,455)              | (△ 3,309,811)             |
| (G) 計(D+E+F)     | △40,146,809                | △41,586,369               |
| (H) 収益分配金        | 0                          | 0                         |
| 次期繰越損益金(G+H)     | △40,146,809                | △41,586,369               |
| 追加信託差損益金         | △ 2,312,923                | △ 2,261,243               |
| (配当等相当額)         | ( 1,072,532)               | ( 1,048,568)              |
| (売買損益相当額)        | (△ 3,385,455)              | (△ 3,309,811)             |
| 分配準備積立金          | 6,584,323                  | 6,437,204                 |
| 繰越損益金            | △44,418,209                | △45,762,330               |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年11月29日～2017年5月29日)は以下の通りです。

| 項 目                          | 2016年11月29日～<br>2017年2月27日 | 2017年2月28日～<br>2017年5月29日 |
|------------------------------|----------------------------|---------------------------|
| a. 配当等収益(経費控除後)              | 159,701円                   | 0円                        |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 0円                         | 0円                        |
| c. 信託約款に定める収益調整金             | 1,072,532円                 | 1,048,568円                |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金           | 6,424,622円                 | 6,437,204円                |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d)           | 7,656,855円                 | 7,485,772円                |
| f. 分配対象収益(1万口当たり)            | 403円                       | 403円                      |
| g. 分配金                       | 0円                         | 0円                        |

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○分配金のお知らせ

|                | 第23期 | 第24期 |
|----------------|------|------|
| 1万口当たり分配金(税込み) | 0円   | 0円   |

## ○お知らせ

---

### 約款変更について

2016年11月29日から2017年5月29日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

### 運用体制の変更について

2016年11月29日から2017年5月29日までの期間に実施いたしました運用体制の変更はございません。